

令和4年度 第1回 埼玉県道路メンテナンス会議を開催

～個別施設計画の継続的な策定・更新に向けて～

《開催概要》

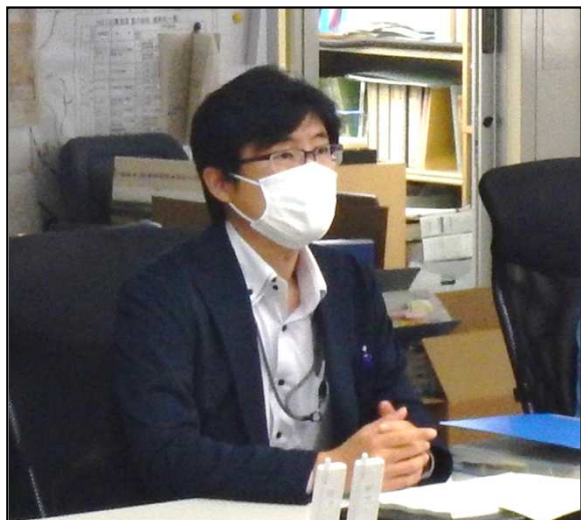
令和4年8月30日（火）に、WEB会議により、埼玉県内の道路管理者※1 95名が一堂に会して「令和4年度 第1回 埼玉県道路メンテナンス会議」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める阿部大宮国道事務所長が、「利用者の安全が脅かされる損傷の見逃しが無いように、法定点検に継続して尽力したい。」「道路メンテナンス事業補助制度等の積極的な活用を推進することによって老朽化対策に取り組んでいきたい。」「個別施設計画について、橋梁に引き続きトンネルや道路附属物についても策定・更新を進めていきたい。」「来年度は二巡目点検の終了年であるため、それまでに点検を確実に実施すると共に、把握された損傷の着実な修繕を進めていきたい。」と挨拶しました。

会議では、個別施設計画（長寿命化修繕計画）、点検を実施する上での課題や工夫、全国道路施設点検データベース等について説明を行いました。

※1 国土交通省大宮国道事務所、北首都国道事務所、埼玉県、埼玉県道路公社、さいたま市、県内市町村、東日本高速道路(株)、首都高速道路(株)

※2 埼玉県道路メンテナンス会議資料は、[こちらから](#)



会長挨拶



会議状況